

瑞浪市不燃物最終処分場の残余容量調査結果について

不燃物最終処分場は、平成 1 6 年 1 2 月に竣工した施設であるが、現在の埋め立て容量から今後の処分期間の見通しを把握するため、残余容量調査を実施している。令和 3 年 2 月 2 2 日に調査を実施したので、この調査結果に基づき残余年数を試算した。

1 埋立率

	全 体 (A)	築堤等容量 (B)	純埋立容量 (A) - (B)
計画埋立容量	52,500 m ³	7,663 m ³	44,837 m ³
既埋立容量	22,192 m ³	2,950 m ³	19,242 m ³
残余容量	30,308 m ³	4,713 m ³	25,595 m ³
埋立率	—	—	42.9%

2 残余年数の試算

令和 2 年 3 月に策定した一般廃棄物処理基本計画において、ごみ量の将来予測を行った。本計画におけるごみ推計量を埋め立てた場合の残余年数を試算したものである。

No.	ケ ー ス	残余年数
①	産廃規制なし	15.0 年
②	令和 4 年度から産廃総量規制 (1/2)	19.0 年
③	総量規制 5 年経過後に規制強化 (1/2→1/4)	21.2 年
④	総量規制 5 年経過後に産廃受入停止	24.3 年